

シルバー広場

大好評 シルバーの技

南城市

シルバー人材センター



新垣幸枝 さん
(富里)

センターに会員登録してから、グスクロード公園の清掃をしています。以前にも清掃をしていた公園もあるので、またやる事ができてとてもうれしいです。

公園までは、歩いて行きますが、就業とあわせていい運動になるので、私の心をなごませます。

一石二鳥です。公園の清掃作業は、当番制のため、四週間毎に回ってきます。次の私の番はいつかなとスケジュール表を楽しみに眺めています。

就業を終えた後のゆんたくと、お茶と飴玉が私の心をなごませます。

仕事を終えた充実感

南城市シルバー人材センターでは、五月に南城市からの発注



▲ オフトーク撤去作業



▲ 障子張り

で、知念地区に設置されているオフトーク機器の撤去作業を行いました。動員会員数は、センター設立依頼最大と

通信

第2号

平成20年
6月25日発行

編集発行
南城市シルバー
人材センター
TEL098-852-6655

会員数
(6月1日現在)

110名

受注件数
(5月分)

19件

受注金額
(5月分)

1,487,018 円

就業人日
(5月分)

332 人日



▲ 床張替え

センターが設立されてから、早二ヶ月。センターでは、数多くの種類の仕事を受注。

シルバーの技術力

なる三十四名。二人一組で撤去作業に取り組みました。なかには、四人一組で協力したり、他の班の助けに赴いたり、センター会員一丸となつて作業に臨みました。

会員の一人は、「仕事を終えた達成感と充実感を味わいました」とシルバーの醍醐味を語ってくれました。



▲ 拝所の屋外トイレ完成

写真にあるように、障子張り、床の張替え、トイレ建設など、会員のこれまでの豊富な経験を活かしたものがあります。シルバー会員の技術力、丁寧さに、一度発注された方も、再度仕事の依頼をするということがあり、会員の仕事ぶりが評価されています。発注者からは、「シルバーということでは仕事の出来栄えがどうか半信半疑でしたが、完成度に満足していますよ。」とうれしい感想を語ってくださいました。

事務局だより

ツユ、ゆううつな日々を連想させる。

幸先よくスタートした南城市シルバー、会員個々の技術は最高のものだと言われている。

一人一人の技術力を結合し、グループとして作業現場を完結させる時の最後の「締めくくり」を誰が指揮するか、それが今後の課題である。

若い組織は試行錯誤を繰り返しながら事務局の梅雨は当分続く……。

(知念)

☆☆☆☆☆
発注者の方からの依頼を受け、見積りを終えた後、ついつい雑談に花が咲きます。その雑談の中で、家族の思い出話や人生観などを伺うことがあり、とても得をした気分になります。

忙しいに追われる日々のなかで、心穏やかに人との出会いの時でもあります。

(屋我)